
GlobalDoc5 1.00R07

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2007年 6月 29日

製品情報

=====

バージョン : Ver.1.00R07

==== 変更内容 ====

=====

新機能

=====

■サーバーツール

- 役割設定ツール(gf_set_userrole)を追加しました。
 - 役割出力ツール(gf_out_userrole)を追加しました。
-

機能拡張

=====

■Web アプリケーション

- グループメンバー一覧画面・役割一覧画面でグループコードまたはグループ名から検索できるようになりました。
- バックアップ文書が、フォルダーで指定したバックアップ階層を越えた場合、更新前文書をごみ箱に残せるようになりました。
- 文書一覧表示期間を文書編集画面で設定できるようになりました。
- セキュリティに有効期間の開始日を設定できるようになりました。これに伴い、「セキュリティの有効期限」の呼称が「セキュリティの有効期間の終了日」に変更されました。

- ・セキュリティマスター・キーワードマスターを利用しない環境で、「上位フォルダー管理者の管理権限を削除」に設定された文書を文書一覧で判別するため、「(プライベート)」の文字が文書名の横に表示されるようになりました。
- ・シンプルタスクを利用する Web サーバーを複数設定できるようになりました。
- ・Doc 保存されたワークフロー文書の操作履歴をダウンロードできるようになりました。

■サーバーツール

- ・以下のサーバーツールでタイムスタンプ機能(オプション)に対応しました。
 - 文書情報バックアップツール(gf_backup_document)
 - 文書情報リストアツール(gf_restore_document)
 - 文書情報出力ツール(gf_list_document)
 - フォルダー情報バックアップツール(gf_backup_folder)
 - フォルダー情報リストアツール(gf_restore_folder)
 - フォルダー情報出力ツール(gf_list_folder)
 - 文書一括登録ツール(gf_set_document)
 - E-mail 自動登録ツール(gf_email_to_doc)
- ・以下のサーバーツールで文書単位のロールバック機能に対応しました。
 - 文書情報バックアップツール(gf_backup_document)
 - 文書情報リストアツール(gf_restore_document)
 - 文書情報出力ツール(gf_list_document)
 - 移行データ出力ツール(gf_export_doc)
 - 移行データ設定ツール(gf_import_doc)
 - 文書一括登録ツール(gf_set_document)
- ・ごみ箱文書削除ツール(gf_trash_purge)で更新前文書に対応しました。
- ・以下のサーバーツールで文書一覧表示期間に対応しました。
 - 文書情報バックアップツール(gf_backup_document)
 - 文書情報リストアツール(gf_restore_document)
 - 文書情報出力ツール(gf_list_document)
 - 移行データ出力ツール(gf_export_doc)
 - 移行データ設定ツール(gf_import_doc)
- ・以下のサーバーツールでセキュリティの有効期間の開始日に対応しました。
 - 文書情報バックアップツール(gf_backup_document)
 - 文書情報リストアツール(gf_restore_document)
 - 文書情報出力ツール(gf_list_document)
 - フォルダー情報バックアップツール(gf_backup_folder)

フォルダー情報リストツール(gf_restore_folder)
フォルダー情報出力ツール(gf_list_folder)
セキュリティ情報バックアップツール(gf_backup_security)
セキュリティ情報リストツール(gf_restore_security)
移行データ出力ツール(gf_export_doc)
移行データ設定ツール(gf_import_doc)

仕様変更

■Web アプリケーション

- 機密文書管理機能を利用している環境で、機密文書の「文書情報」で設定していた「スタンプ印刷文字」を廃止し、セキュリティ編集画面で「スタンプ印刷文字」を設定するように変更しました。
- フォルダーの保存合計サイズに、ごみ箱のデータを含まないように変更しました。
- 使用言語を中国語に設定している場合、ユーザー名・グループ名の表記は英字名を優先するように変更しました。
- ロールバックの方法をファイル単位から文書単位に変更しました。
- キーワード編集画面で、設定されたキーワードの型種別の変更ができないように変更しました。

■サーバーツール

- ごみ箱文書削除ツールで全件まとめて処理していたものを、1件ずつ削除するように変更しました。
- 移行データ設定ツールを使用してデータ移行する場合は、フォルダーの保存合計サイズのチェックを行わないように変更しました。

不具合修正

■Web アプリケーション

- グループ一覧画面で、コード・グループ名検索を行った場合、検索条件に該当したものが一部しか表示されない場合がある不具合を修正しました。

- 文書のバックアップ一覧画面に、同じバックアップ階層のものが複数表示されていた不具合を修正しました。
- ソート対象にキーワードを設定しているフォルダーの文書一覧、コレクションの文書一覧で、ソートが正しく行われない場合がある不具合を修正しました。
- 文書名を指定して履歴を出力した場合、指定した文書名以外の履歴も出力されていた不具合を修正しました。
- 文書一覧のエクスポートまたは履歴の出力を行った場合、ダウンロードがブラウザでブロックされると、ダウンロードに失敗する不具合を修正しました。
- 文書とフォルダーのセキュリティで、グループとセキュリティロールを設定している場合、権限のあるユーザーでログインしてもセキュリティ解決が正常に行われない不具合を修正しました。
- システム履歴出力完了後に、指定したフォルダー名が検索条件として表示されていなかった不具合を修正しました。
- システム履歴出力画面で、存在しない認証コード/グループコードを入力し、ユーザーまたはグループを参照すると、エラーメッセージが二重に表示される不具合を修正しました。
- エクスポートで出力形式を一覧表示項目とした場合、101 件目以降のキーワードが出力されない不具合を修正しました。
- エクスポートで出力対象に文書を指定した場合、「機密文書はエクスポートできません」というエラーが表示される場合がある不具合を修正しました。
- 文書名の重複を禁止する設定になっているフォルダーで、配下に登録された文書の本文または添付ファイルのロールバックを行った場合、名称重複のエラーが発生し、ロールバックできない不具合を修正しました。
- ログ削除プログラム(removelog)を実行してもログファイルが削除されない不具合を修正しました。
- 文書の移動を行った場合、移動の履歴の前に登録の履歴が残ってしまう不具合を修正しました。
- 文書とフォルダーのセキュリティで、グループとセキュリティロールを設定している場合、権限のあるユーザーでログインしても一覧に表示されない不具合を修正しました。

- コレクションから文書一覧を表示する場合、コレクションに設定された検索対象のフォルダーに参照権限がないと、全フォルダーを検索対象とした文書一覧が表示されてしまう不具合を修正しました。
- 機密文書管理機能と機密文書管理機能(国際化対応版)の両方を利用する環境で、暗号化ファイルのアップロードに失敗する不具合を修正しました。
- GlobalDoc5 Web サーバー が Windows の場合、ファイルの更新が正常に行われないことがある不具合を修正しました。
- 文書一覧の情報をエクスポートすると、Doc 保存されたワークフロー文書の出力結果で、添付ファイル情報が表示される行に、帳票の表示に使用されるファイルの情報が含まれてしまう不具合を修正しました。
- 文書一覧の情報をエクスポートする場合、添付ファイルの出力項目に不要なデータが含まれてしまう不具合を修正しました。

■ サーバーツール

- 以下のツールで Java のエラーが発生し、処理が中断される場合がある不具合を修正しました。
 - フォルダ情報バックアップ
 - フォルダ情報リストアツール
 - 文書情報バックアップ・リストアツール
 - 個人マスターフォルダ削除ツール
 - 移行データ設定ツール
- 不要文書削除ツールを使用してデータを破棄する場合、既にほかのオペレーションでデータが削除されていると、エラーが発生し削除処理が止まる不具合を修正しました。
- ごみ箱文書削除ツールで、「-r」オプションを指定して実行しても、指定日数以前のデータがごみ箱から削除されない場合がある不具合を修正しました。
- 移行データ設定ツールで、文書データの移行処理中にエラーが発生した場合、停止処理が正しく行われず、不要なデータが残る不具合を修正しました。

=====